

**I 第27週の発生動向 (2011/7/4~2011/7/10)**

1. 水痘については、むつ保健所管内において、第24週から**警報**が継続しています。
2. 手足口病については、弘前保健所管内において、第26週から**警報**が継続しています。
3. 流行性耳下腺炎については、上十三保健所管内において**警報**が、むつ保健所管内においては**注意報**が、新たに発令されています。

**II 第27週五類感染症定点把握** 注:五類感染症定点把握疾病の警報・注意報については、二次保健医療圏単位で判定しています。

青森県内の**定点(医療機関)数**については青森県感染症発生動向調査TOPページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 (前週からの増減)	東地方(再掲)		青森市(再掲)	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点
小児科+内科 (85) インフルエンザ					2	0.1					1	0.2	3	0.0	-15				
小児科 (74) RSウイルス感染症													13	0.3	-1			5	0.6
(75) 咽頭結膜熱	5	0.6	6	0.7					2	0.3			13	0.3	-8			4	0.5
(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4	0.4	3	0.3	1	0.1	1	0.2	5	0.8	2	0.7	16	0.4	-5			4	0.5
(77) 感染性胃腸炎	30	3.3	4	0.4	9	1.0	5	1.0	11	1.8	22	7.3	81	2.0	-7	7	7.0	23	2.9
(78) 水痘	16	1.8	4	0.4	5	0.6	1	0.2	10	1.7	17	5.7	53	1.3	-27			16	2.0
(79) 手足口病	8	0.9	96	10.7	5	0.6	9	1.8	5	0.8			123	3.0	64			8	1.0
(80) 伝染性紅斑	8	0.9	7	0.8	4	0.4			5	0.8	4	1.3	28	0.7	21			8	1.0
(81) 突発性発疹	4	0.4	3	0.3	5	0.6	1	0.2	10	1.7	3	1.0	26	0.6	9			4	0.5
(82) 百日咳															0				
(83) ヘルパンギーナ	2	0.2	5	0.6	2	0.2	1	0.2					10	0.2	-4			2	0.3
(84) 流行性耳下腺炎	2	0.2			25	2.8	1	0.2	36	6.0	16	5.3	80	2.0	28			2	0.3
眼科 (86) 急性出血性結膜炎															0				
(87) 流行性角結膜炎					1	0.5	2	2.0	1	0.5			4	0.4	-2				
基幹 (92) クラミジア肺炎															0				
(93) 細菌性髄膜炎															0				
(95) マイコプラズマ肺炎			1	1.0	10	10.0					4	4.0	15	2.5	4				
(96) 無菌性髄膜炎															0				

は警報、は注意報。「空欄」: 患者発生無し。

**III 表II以外の感染症法対象疾患 (注:届出状況は速報値です)**

(9) 結核(二類全数把握疾患): 弘前3人、上十三3人 (23年計:196人)

**IV 病原体検出情報** ※( )内は、検査材料及び検体採取日、患者数です。

- ・感染症発生動向調査による病原体検出については、以下のとおりです。
- 発疹症患者1名(咽頭ぬぐい液、鼻汁、5/19)・・・**ヒトメタニューモウイルス**: 青森
- 感染性胃腸炎患者2名(糞便、6/8)・・・**アデノウイルス2型**: 青森 (1)、**ノロウイルスG II型**: 青森 (1)

**感染症の窓**

**マイコプラズマ肺炎 (五類定点把握疾患)**

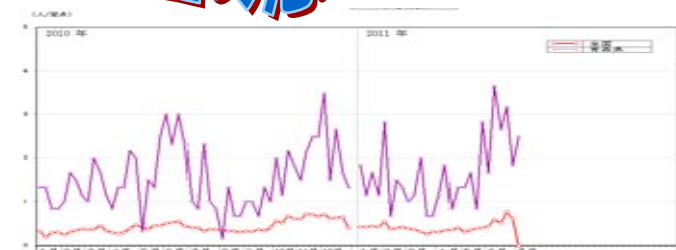


図1 2010年~2011年第27週までの届出数

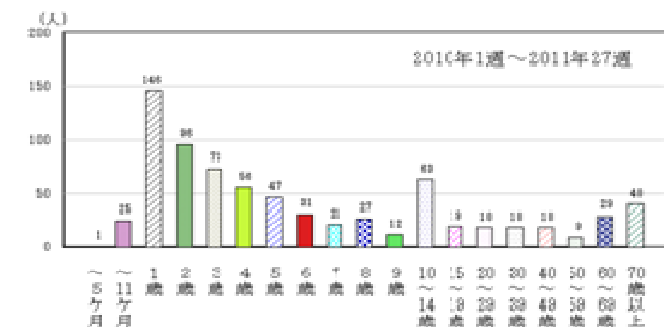


図2 年齢別届出数

マイコプラズマ肺炎は、自己増殖可能な最小の微生物であり細菌に分類される肺炎マイコプラズマによる感染症です。肺炎にしては元気で、一般症状も悪くありませんが、重症例もあります。

潜伏期間は2~3週間です。症状は、発熱、全身倦怠感、頭痛などから始まり、咳が長く続きます。喘息様気管支炎、鼻炎症状、声のかすれ、耳痛、咽頭痛、消化器症状、胸痛等を伴うこともあります。

発症患者からのマイコプラズマの排出は、発症の2~8日前から始まり、発症時1週間ほどピークとなり、その後4~6週間続きます。感染経路は、飛沫感染又は濃厚な接触感染です。感染予防には、手洗い、うがい大切です。(IDWR 国立感染症研究所「感染症の話」参考)

県内では、2010年から、定点当たり患者数が全国平均よりも高い状況が続いています(図1)。また発生届の年齢は、1歳以下が最も多くなっています(図2)。

V 県内インフルエンザ情報

警報レベル開始基準値：30人/定点、警報終息基準値：10人/定点、注意報基準値：10人/定点

(※ 警報 注意報 基準値は保健所ごとの定点あたり報告数が基準となっています。)

保健所管内別届出人数

(人)

保健所名	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
東地方	20	15	15	16	28	20	10	12	12	13	11	12	18	12	5	3	3	4	2				
弘前	138	103	63	50	41	78	104	127	137	141	181	295	257	118	37	13	16	25	17	3	1		
八戸	247	133	80	44	39	53	34	35	53	36	64	146	196	102	75	92	72	32	11	2	21	14	2
五所川原	82	38	7	24	31	31	38	25	22	22	32	40	59	32	14	13	5	4	1	1			
上十三	142	98	60	59	35	48	44	51	82	76	77	129	144	85	43	46	23	20	19	10	2		
むつ	131	79	57	75	109	79	70	46	16	14	25	59	110	74	44	70	69	35	14	13	14	4	1
青森市	198	148	110	152	220	463	455	295	274	167	150	197	130	68	24	3	1	2	3	1			

A型 (迅速診断キットによる型別です)

保健所名	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
東地方	20	13	15	2		10	6	6	4	1													
弘前	138	103	63	45	35	33	17	22	24	21	35	2											
八戸	236	122	76	42	36	47	33	25	21	14	13	33	64	10	28	46	33	13					1
五所川原	81	37	7	17	17	10	10	6	13	5	4	4											
上十三	111	94	57	45	27	43	25	17	28	13	20	31	26	10	4	15	6	2	4	3			
むつ	130	79	56	75	109	75	56	33	6	2	1	3	1	1				1		3	1		
青森市	181	117	71	59	45	138	71	26	14	2	1	2		2	1				2	1			

B型 (迅速診断キットによる型別です)

保健所名	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
東地方		2		14	28	10	4	6	8	12	11	12	18	12	5	3	3	4	2				
弘前				5	6	45	87	105	113	120	146	293	257	118	37	13	16	25	17	3	1		
八戸	1		2		1	5	1	9	32	21	45	102	116	87	43	44	37	18	11	2	20	14	1
五所川原		1		7	14	21	28	19	9	17	28	36	59	32	14	13	5	4	1	1			
上十三	2		3	10	8	4	16	34	40	58	54	100	114	74	36	31	15	17	15	7	2		
むつ	1		1			4	14	13	10	18	24	56	109	73	44	70	69	34	14	10	13	4	1
青森市	10	15	25	71	151	287	350	265	254	161	148	195	129	65	22	3	1	2	1				

年齢区分別

週	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
～5ヶ月	4	2			2		1	1	3		2	2	2								1	1	
～11ヶ月	10	13	7	11	5	8	6	9	4		7	5	9	6	5	8	6	2	1		2		
1歳	46	27	21	21	22	28	28	18	28		33	26	23	18	14	12	10	5	1		7	1	
2歳	26	18	17	13	19	25	18	17	30		27	41	38	9	11	10	7	4	4	1	5	1	
3歳	38	35	15	31	24	37	36	43	59	1	49	49	62	25	16	14	9	2	1		3	3	1
4歳	42	30	24	32	44	75	58	62	48	7	46	65	88	40	14	18	18	8		1	3	3	1
5歳	38	41	29	36	41	66	66	51	67	45	49	47	60	33	12	19	12	2	3	5		1	
6歳	49	34	17	32	49	68	55	53	62	38	39	81	86	51	13	28	16	15	1	1		1	
7歳	24	25	23	28	33	119	98	50	50	51	38	85	92	52	17	20	12	7	5		1	1	
8歳	48	25	11	25	51	80	77	38	37	70	38	82	83	35	13	15	17	9	8		2		
9歳	50	30	24	14	30	51	52	36	35	61	35	85	79	29	6	8	9	3	8	6	1		
10～14歳	171	117	63	53	78	135	162	126	99	47	101	176	179	113	71	62	50	53	27	8	11	5	1
15～19歳	64	16	21	19	11	11	10	11	7	32	14	56	58	17	11	11	9	3	4	5			
20～29歳	101	42	34	18	18	17	16	16	22	29	20	29	11	26	11	2	3	3	1	1	1	1	1
30～39歳	79	46	34	29	24	21	37	30	25	14	21	24	22	16	13	5	6	4	1	2	1		
40～49歳	85	35	22	26	15	12	11	13	8	48	6	13	11	10	4	4	1	1					
50～59歳	47	44	15	22	18	7	6	7	6	9	6	2	2	1	1	2		1	1				
60～69歳	16	20	9	6	14	4	10	6	5	14	4	9	3	5	3	2	2		1				
70～79歳	15	12	2	3	3	6	5	3	1	14	2	1		4	6								
80歳以上	5	2	4	1	2	2	3	1		10	3		6	1	1		2						

VI 保健所管内別全数把握疾患発生状況（青森県）（届出数は速報値です）

単位：人 2011年第6週～第26週

週	期 間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
6	H23.2.7 ~ H23.2.13						
7	H23.2.14 ~ H23.2.20					腸管出血性大腸菌感染症1人	
8	H23.2.21 ~ H23.2.27		腸管出血性大腸菌感染症1人			腸管出血性大腸菌感染症1人	
9	H23.2.28 ~ H23.3.6		腸管出血性大腸菌感染症3人				
10	H23.3.7 ~ H23.3.13		劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人	梅毒1人			
11	H23.3.14 ~ H23.3.20						
12	H23.3.21 ~ H23.3.27						
13	H23.3.28 ~ H23.4.3						
14	H23.4.4 ~ H23.4.10						
15	H23.4.11 ~ H23.4.17			アメーバ赤痢1人		麻疹1人	
16	H23.4.18 ~ H23.4.24						
17	H23.4.25 ~ H23.5.1			レジオネラ症1人			
18	H23.5.2 ~ H23.5.8						
19	H23.5.9 ~ H23.5.15	つつが虫病1人					
20	H23.5.16 ~ H23.5.22				つつが虫病1人		
21	H23.5.23 ~ H23.5.29			つつが虫病1人			
22	H23.5.30 ~ H23.6.5	つつが虫病2人					
23	H23.6.6 ~ H23.6.12	つつが虫病1人	劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人 バンコマイシン耐性腸球菌感染症1人		つつが虫病1人	麻疹1人 つつが虫病1人	
24	H23.6.13 ~ H23.6.19	麻疹1人	梅毒1人	急性脳炎1人			
25	H23.6.20 ~ H23.6.26		腸管出血性大腸菌感染症1人			つつが虫病1人 梅毒1人	つつが虫病1人
26	H23.6.27 ~ H23.7.3	つつが虫病2人	つつが虫病2人			梅毒1人	

VII 結核(二類全数把握疾患)

単位：人 2011年第4週～第26週

週	期 間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
4	H23.1.24 ~ H23.1.30		1	2		4	1
5	H23.1.31 ~ H23.2.6	2	1	2			
6	H23.2.7 ~ H23.2.13					1	1
7	H23.2.14 ~ H23.2.20		1	1	1		
8	H23.2.21 ~ H23.2.27		2		5	1	1
9	H23.2.28 ~ H23.3.6		3	1		1	
10	H23.3.7 ~ H23.3.13	2	1	3			
11	H23.3.14 ~ H23.3.20	2		2	1	2	1
12	H23.3.21 ~ H23.3.27		1	1			
13	H23.3.28 ~ H23.4.3	1	2	2		1	
14	H23.4.4 ~ H23.4.10	2	2	6	1	2	
15	H23.4.11 ~ H23.4.17	1	2	4	1		
16	H23.4.18 ~ H23.4.24	4		4	3		
17	H23.4.25 ~ H23.5.1	1	1		1		
18	H23.5.2 ~ H23.5.8	1	1	1	2		
19	H23.5.9 ~ H23.5.15		2	2	3	1	
20	H23.5.16 ~ H23.5.22	2		1			
21	H23.5.23 ~ H23.5.29	1		5	3	3	
22	H23.5.30 ~ H23.6.5	2	2		1	1	
23	H23.6.6 ~ H23.6.12	1	2		2		
24	H23.6.13 ~ H23.6.19	1	5	5	2		
25	H23.6.20 ~ H23.6.26	1	1	7	1	6	3
26	H23.6.27 ~ H23.7.3	1	1	2		1	

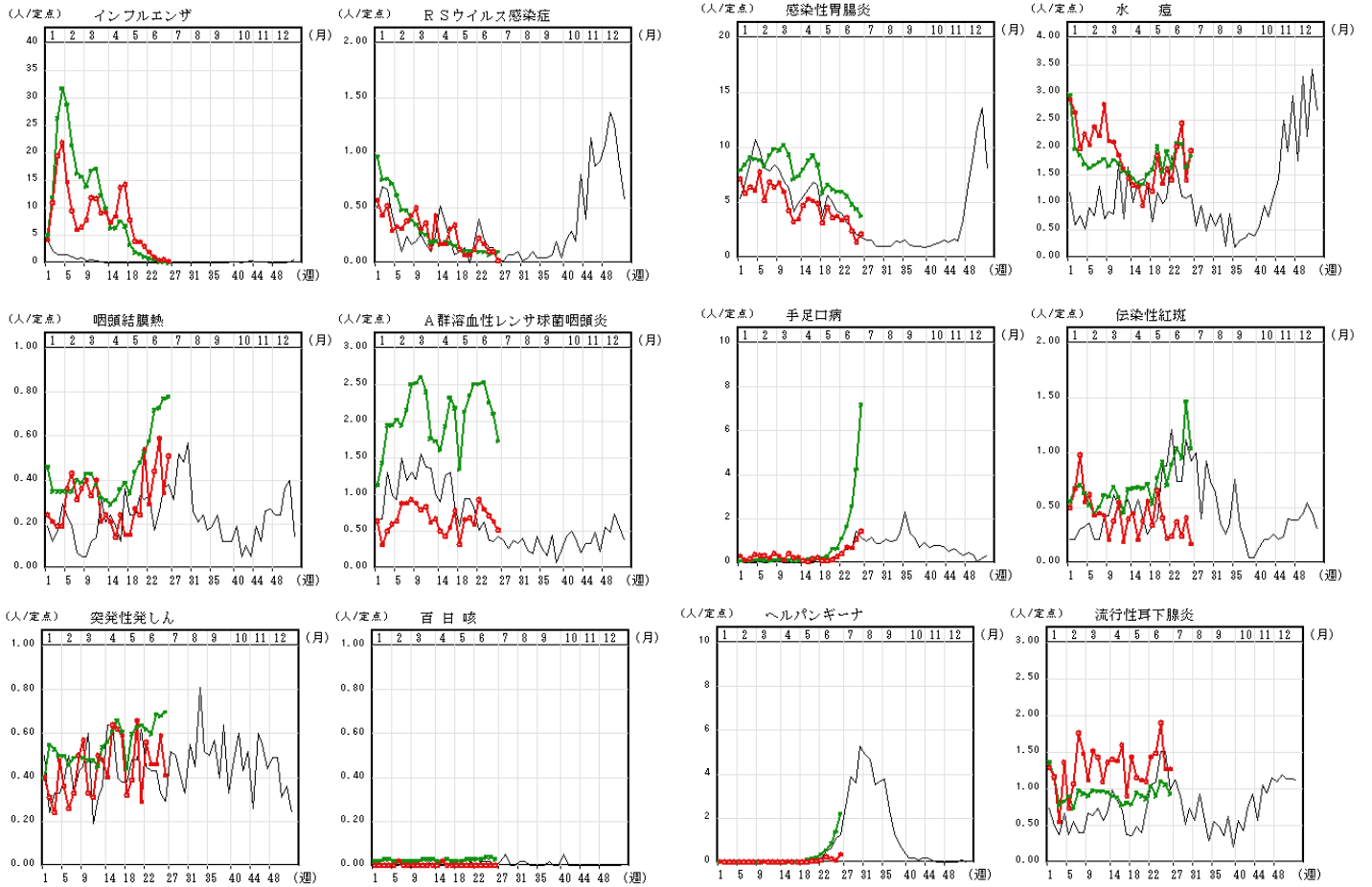
VIII 全数把握疾患発生状況（全国-青森県）

（注：届出状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

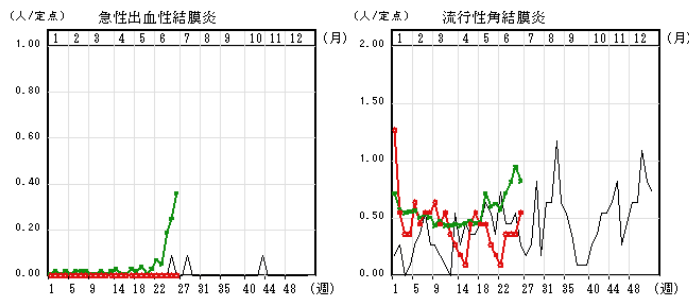
2011年7月11日18時集計速報値

	二類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
	急性灰白髄炎	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокシス症	オウム病	コクシジアイデス症	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	日本脳炎	ブルセラ症	ボツリヌス症	マリア
全国	1	14567	2	101	1228	10	13	37	132	11	9	2	5	151	44	34	1	1	3	31
青森県	0	195	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	14	0	0	0	0	0	0
	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
	ライム病	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルトヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	髄膜炎菌性髄膜炎	先天性風しん症候群	梅毒	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	風しん	麻疹		
全国	2	316	5	385	130	168	5	59	122	704	35	7	1	370	54	27	233	349		
青森県	0	1	0	1	0	2	0	0	2	0	0	0	0	5	0	1	0	3		

**グラフの説明** ○—○は2011年青森県、—は2010年青森県、○—○は2011年全国  
**IX インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移** 2011年第26週



**X 眼科定点把握疾患週別推移** 2011年第26週



**XI 基幹定点把握疾患週別推移** 2011年第26週

